

国際ロータリー第2710地区  
2015-16年度 地区補助金 事業報告書

クラブ名	広島西ロータリークラブ		
プロジェクト番号	02		
プロジェクト名	広島市西部こども療育センター「なぎさ園」への電動車いす1台を寄贈する		
担当委員会	地域・環境委員会		
実施場所	施設名	広島市西部こども療育センター「なぎさ園」	
	住所	広島市佐伯区海老山南二丁目2-18	
実施時期	2015年8月1日 ~ 2015年10月31日		
寄贈先	広島市西部こども療育センター「なぎさ園」		
寄贈品目	電動車いす 1台		
寄贈品購入額	486,250円	内訳 地区補助金	240,000円
		クラブ資金	246,250円

### 【プロジェクト概要】

広島市の西に流れる八幡川河口近くの広島市西部こども療育センターは発達の遅れなどの心配のある子供や知的及び身体障害児の診療や治療、訓練などを行う施設となっている。診断や治療を行う外来診療部門、福祉相談や在宅訪問等を行う地域支援部門、一人ひとりの子供が通園しながら集団生活や社会的自立ができるよう療育する通園施設部門「なぎさ園」の3部門で構成されている。

当クラブではその中の通園施設部門「なぎさ園」に運動障害の療育に欠かせない電動車いすが1台も無いことを知り、今回のプロジェクトが動き始めた。電動車いすは運動障害の子供の移動を容易にし、行動範囲を広げることができるだけの道具ではない。身体を思うように動かせない子供は現実を三次元的に認識することが難しい。電動車いすを利用した療育は空間認知ができるようになる可能性が高まるといわれている。普段、自由に動き回れない子供が自らの意思のままに移動できるようになることで、彼らの世界観が大きく変化し広がっていく。通院児童60数名のうち下肢障害者は24名だが電動車いすは運転操作を必要とするため、知的障害の重さによって利用できない場合もあり、実際利用可能な子供は10名となっている。寄贈から一ヶ月を過ぎた頃に施設責任者から手渡された写真には笑顔で電動車いすを操作する子供の姿が写っていた。

